

液体型塗装用水洗ブース処理剤（浮上タイプ）

クリーンベアーＬ－ＳＡセット（CBL-SAセット）取扱説明書

クリーンベアーＬ－ＳＡセット CBL-SAセットは、液体型ブース処理剤です。

クリーンベアーＬＳ－２Ａ（CBL S－２Ａ） クリーンベアーＬＡ－２Ｂ（CBL A－２Ｂ）の２液タイプになっています。

従来タイプCBD78（粉末タイプ）では問題のあるブースに対応できるように開発致しました。

CBD78の効能はもっています。但し消泡剤は添加していませんので消泡効果は、有りません。

泡立ちのあるブースに対しては消泡剤を別途添加して頂く様お願い致します。

クリーンベアLS－２Ａ（CBL S－２Ａ）

酸性液体 （３％水溶液 PHは 3. 9）

クリーンベアLA－２Ｂ（CBL A－２Ｂ）

アルカリ性液体 （３％水溶液 PHは 12. 5）

防錆・脱臭効果有り。

同じ量（重量）の添加により ブース用水の PHは（約8. 5）になります。

A A）商品の特長と効果

1. 溶解、分散がし易く速いので、粉末タイプでは溶解、分散しにくいブースに対応できる。

自動注入に、使用し易い

2. プライマー専用ブースにも対応可能。ほぼ全ての塗料に対応可能です。

3. 有効PHの範囲が広い。（PH6～10. 5まで）錆の問題も含めてPHの管理が可能。

4. 水性塗料にも対応可能。（実験の数が不足しておりますので、もっと確認する必要があります。）

5. ブース特有の臭いに対「脱臭効果」があります。

6. 水面・水中に浮遊する塗料をフロック化し解離させブース用水の戻り配管、ブース壁面、ブース内部の部材・器具に付着・凝固したり閉塞することを防止します。更に既に従来から付着凝固した塗料を軟化させ剥がします。

7. ブース用水の水面・水中に浮遊する塗料カスをフロック化し浮上させこのフロックを柄のついたザル等で除去する事によりブース用水は透明度を保ちます。

この塗料カス（フロック）は、産廃業者に委託して産業廃棄物処理して下さい。

8. 通常塗料カスで汚れた用水を循環していた為の不具合（ノズル詰まり、吸水不良など）が無くなります。

9. このような事から、ブースの清掃が軽減され、清掃時期が延び大変な省力になります。

10. 用水の透明度が高まる（塗料カスが極端に少なくなる）ことから用水の更新が大幅に減ります。つまり汚れた用水の産廃業者への廃棄委託頻度が大幅に減ります。

B B）関連補助商品

特に臭いのひどいブースは、水洗ブース用脱臭剤(CBDN－1)を併用して下さい。当製品には防錆効果もあります。

CC) CBL S-2A CBL A-2Bの使用方法 標準使用量 (目安)

初めてCBL S-2A CBL A-2B を添加する場合

CBL S-2A の添加により、ブース用水の不溶解物を吸着し細かいフロックを形成します。

その後 CBL A-2B の添加により 細かいフロックが 凝集され大きなフロックになります。

用水の汚れ度合い、並びに用水の更新頻度によりますが、ブース用水を攪拌しながら1000Lの用水に対してCBL S-2A、を最初に 0.4～0.5% (4kg～5kg) 次に CBL A-2B (4～5kg) を添加します。

2 トンブースであれば 各々8kg～10kg、4 トンブースであれば各々16kg～20kg を CBL S-2A CBL A-2B の順序で添加します。

一般に最初の原液は非常に汚れている事が多く、また他社の処理剤の影響がCBL—SAセットの効果を阻害する為上記の量を添加しますが、用水の透明度が増してきましたら添加量は落とせます。ポイントはブースごとの透明度をチェックしながら加減して下さい。

透明度が高くなった後の通常の場合

1 トンブースの場合 (1000Lの用水に対して)

1日 CBL S-2A CBL A-2B を各々200g 添加します。その状態により客先の判断により増減して下さい。

DD) 使用上の注意事項

- ① 取扱時にはゴム手袋・保護眼鏡など保護具を着用して下さい
- ② 薬剤が体にかかった時は水でよく洗い、もし目に入った場合は直ちに清浄な流水で15分間洗眼し、痛みが残れば医師の手当てを受けて下さい。
- ③ 吸入した場合は温水・うがい薬でうがいし、飲み込んだ場合多量の水または食塩水を飲ませ嘔吐させ、医師の手当てを受けて下さい。

取り扱いに際しては 製品安全データシート (MSDS) を必ずお読み下さい。

EE) CBL—SAセットの価格

CBL S-2A (18kg) CBL A-2B (18kg) 合わせて CBD78 と同価格
オープン価格になっておりますが、ユーザー向けのメーカー販売希望価格 それぞれ18kg 缶 入り
2缶で 税別 18,952円であります。

FF) サンプルの実験方法

ペットボトルに1Lの原水を入れて CBL S-2A 5g 添加 攪拌 次に CBL A-2B 5g を添加 攪拌 して下さい。

1～2分経つとスラッジが分離し始め、スラッジが浮上し、フロックとなります。分離状態を確認して頂きたいと思います。またどうしても分離できない場合には弊社にペットボトルに入れた1Lの原液をお送り願えれば、分離する方法を、また弊社でも分離できない場合はその理由を明記して可及速やかにご返事致します。もちろん無料です。

ブース液は塗料の種類やこれまで使用していた処理剤の影響などで浮上時間、浮上状態などが一律ではありません。人間の顔と同じくブース毎に違うという事です。

繰り返しますが**事前に必ずブース毎にそれぞれ 1 L の原液を採取し、それぞれに 各々 5g の CBL S-2 A CBL A-2 B を添加して分離状態をチェックして下さい。**分離が不十分と思われるときには、この原液が相当汚れている訳ですから更に 2-3g 添加して再チェックします。分離した場合 OK ですからブース本体に CBL-S A セットを添加して下さい。ひどく汚れている場合（塗料カスが多すぎる場合）、ブース液を水で希釈した後 CBL-S A セットを添加することも有効です。要は汚れすぎている場合、CBL-S A セットの吸着力を超えてしまい、フロックが沈んでしまったり、中間でとまったりすることがあります。この場合はもう少し CBL-S A セット を添加してみてください。

ご参考事

- ☆ 他社の処理剤を使用している場合その成分と弊社の CBL-S A セットとが化学的に影響しあううまく分離しない時があります。この場合はブース用水を更新するのが望ましいです。
- ☆ この他の方法としては、透明度の高くなったブースの液と他の汚れのひどいブースの原液をたとえば 1/3 程度を交換し（入れ替え）汚れのひどいブースのスラッジが浮上するのを助けます。
- ☆ ブース処理剤は**毎日または 2-3 日間隔で添加します** 塗装ラインの稼働率、塗料の使用量によって汚れが大幅に変わりますから**原液の汚れ方、つまり透明度をチェックして決めて下さい。**
- ☆ フロック（スラッジ）は毎日（作業前などに）除去することが望ましいです。（頻繁に除去するほど有効です）またフロックを除去してから CBL-S A セット を添加して下さい。**シッカリと攪拌しながらブースに CBL-S A セットを添加して下さい。**効果がよく出ます。
- ☆ ご質問、分離不良の場合の対応などご遠慮なく弊社にご連絡ください。お待ちしております。又、テストしてみたいとの要望が有りましたら、テスト用サンプル（50 g）を送らせ頂きます。50 g のサンプルがあれば、10 回以上のテストができます。**必ずテストして頂ける様お願いします。**

クリーンサプライ株式会社 （環境・安全関連事業）

〒183-0034 東京都府中市住吉町4-14-2

Tel 042-340-5077 Fax 042-362-4116

E-mail : xsrfj169@ybb.ne.jp

ホームページ <http://clean-sp.biz>